

## 鍵盤楽しい！弾きたい！

作成日：2025年6月17日

対象児：さくら組4歳児

作成者：吉岡愛佳

ねらい：鍵盤に触れる楽しさを味わい、音の違いを楽しむ。



～振り返り～

年中児になり、音楽遊びで鍵盤ハーモニカが始まりました。音楽遊び前、ロッカーに入っている鍵盤ハーモニカを見て「これいつする？」「やりたい」と鍵盤ハーモニカを楽しみにしている姿がありました。

音楽遊びが始まると、「ドは赤色！」「ドは親指！」などと鍵盤に触れること、音を出せることに生き生きとした姿が見られ、その後も「またしたい！」「楽しかった！」と次の音楽遊びに期待感をもっていました。

2回の音楽遊びを通して「ドレミファソ」の音、指の運びを金山先生に教えてもらいました。すると、朝の自由遊びの時間に「ピアノしたい！」「これ弾いてもいい？」とさくら組にあるピアノで交代しながら順番にドレミファソと弾いてみたり、色んな鍵盤を押してみたり、複数の鍵盤を一緒に弾いて音を楽しむ姿が見られました。朝に音階の歌を歌っており、子ども達も気に入っているのか口ずさむ姿をよく見ます。「ドレミの歌どれ？」と楽譜をみて歌いながら色んな鍵盤を押す姿も見られ、「弾きたい！」と思う気持ちのまま「弾けた！」「楽しい！」という自信に少しでも繋がるといいなと思い、ドレミファソの色つき楽譜を作ってみました。すると、友達と楽譜を一緒に見たり、楽譜を指さしながら鍵盤の色と見合わせて弾いてみる姿がありました。童謡を歌ったりリズム遊びや音楽遊びを通して、歌や鍵盤、色んな音やリズムに「楽しい」と思いながら触れられたらいいなと思います。[\(自立心・思考力の芽生え、豊かな感性と表現\)](#)